

川崎市民のための生涯学習情報誌

Stage Up

ステージアップ VOL.199 2014年8月1日（隔月発行）

もくじ

- 2 まち・ひと・多面体
- 3 シニアのパレット
- 4 特集
～地球の温暖化ストップ！
川崎の取組から～
- 6 施設めぐり
- 7 情報ポケット

《かわさきの名所シリーズ③》
安藤家長屋門 市重要歴史記念物

誌 上 ギ ャ ラ リ ー

安藤家の祖先は、小田原の後北条氏に仕えていた安藤大炊助重虎（あんどうおおいのすけしげとら）で、後北条氏滅亡後に小杉村に土着帰農したと伝えられています。安藤家の屋敷は、中原街道に南面して構えられており、現在の街道から約18m程奥に長屋門が配置されています。造りは、茅葺から葺瓦葺への変更や西室の居室への改造などの変化が認められますが、建築当初の部材をよく留め、幕末頃の割元名主（わりもとなぬし）の屋敷にふさわしい堂々とした意匠（デザイン）を示しています。

《交通手段》東急東横線「新丸子駅」西口下車、徒歩10分・JR武蔵小杉駅北口下車、徒歩15分



発行・(公財)川崎市生涯学習財団

〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1

TEL 044-733-5560(代) FAX 044-739-0085

http://www.kpal.or.jp/ Eメール:stage-up@kpal.or.jp



当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するための諸事業を推進しています。

まち・ひと・多面体

多摩区三田を住みよいまちにするために
～「三田サポートわなり」の「みた・まちもりカフェ」での取組～

スタッフと講師

「三田サポートわなり」代表 塩沢和美さんは、2012年川崎市コミュニティビジネス交流会で明治大学教授 園田真理子先生と出会いました。その後、交流会参加者や園田先生と「高齢になっても住みなれたまちに住み続けられるためには何ができるか」話し合いを重ね、「三田サポートわなり」(以下「わなり」という)を立ち上げました。2013年5月、明治大学まちづくり研究所の支援を得て、「みた・まちもりカフェ」(以下「カフェ」という)をオープン。「カフェ」の内装は、明治大学の学生が担当しています。

場所は、生田駅から徒歩約6分の閑静な住宅街にあります。「わなり」の活動の柱は、コミュニティカフェの運営と暮らしのサポート。現在13～14人で活動しています。「わなり」の名前には、人の繋がりを大切にしたいという願いが込められています。塩沢さんは、「この地域をだれにとっても住みやすいまちにしたい。高齢になっても最後までこの地域で暮らせるように暮らしのサポートのほかにも高層階に住む人の住み替え支援等住まいの課題にも取り組みた



模様替えした「わなり」

い」と意欲をみせます。

今回取材した日は、市民グループ「からふる!」の「川崎折り紙」講座が行われました。講師は、創作折り紙作家の宮島登先生。地域住民5～6人がカフェに集まり、「禅寺丸柿」「ヤマユリ」「川崎大師のだるま」「南武線」等郷土愛の香が漂う難度の高い作品に挑戦しました。折り紙は川崎マイスターの方が染めた物です。

宮島先生が、「隣同士で教え合いコミュニケーションを深め合ってください」と声をかけると雰囲気が一気に和らぎます。「難しいけど出来るとうれいね」「一度折り紙を解体したら折れるかな」「見本があれば折れるよ」等と互いに励まし合う声がかフェ中に響きます。

休憩時間は、お茶を飲みながらいろんな話題が飛び交います。膝と膝を突き合わせ、初対面の人でもコミュニケーションが深まっていくこの雰囲気が「わなり」らしさです。代表は、「いずれは飲み物の他にも食事を出せるような、地域住民の居場所をつくりたい」と今後の抱負を話します。

■問合せ: 三田サポートわなり
代表 塩谷 和美
TEL 080-8492-3676



熱心に折る受講生

地域の輪を広げるために
～「リコーダーを楽しむ会」の取組～

1990年に開催された高津区と宮前区の成人学級「中高年のためのリコーダー入門講座」終了後、受講者から「リコーダーの活動をこれからも続けたい」と声があがり「リコーダーを楽しむ会」が発足しました。

現在の会員は中高年を中心に約15人。中には80歳を超える人もいます。リコーダーの素朴な音色を仲間とともに楽しみたいという発足時の動機が、現在も会員の結束を強めているようです。

今回お話を伺った渡辺さんは、「会社中心の生活から地域の人々とも音楽を通じて交流していきたい」と思いリコーダーとは30年間のブランクがありましたが50代半ばに入会しました。

会の練習は、月2回、隔週土曜日の午前中に宮前市民館等で行われています。「練習場所が少ない」「新しいメンバーが集まらない」が現在の課題のひとつでもあります。

サークル名のおり「楽しく」をモットーに活動し、決して無理をしないことが大事なことだといいます。

完成曲は、「シニア音楽祭」や宮前区サークル連絡会が主催する宮



シニア音楽祭で演奏



練習の様子

前JAMの演奏発表や介護施設を訪問しボランティア演奏を続けています。

演奏会では、童謡唱歌の伴奏を演奏し、一緒になって歌うこともあります。「演奏を一方的に聴かせるのではなく、一緒に楽しむことで、演奏にやりがいが出てくる。お年寄りの大きな声を聞き、豊かな表情で歌う姿を見ると逆に勇気づけられ、練習の成果が報われる瞬間」と笑みをこぼします。また、「リコーダーは独りでも吹き楽しむことができるが、仲間と一緒に合奏することでハーモニーが広がり、さらに楽しく仲間意識も芽生えてくる。それがこの会の良さであり、続けられる大きな理由のひとつ。これからもリコーダーの演奏を通じて、会員や地域の方々と更なる交流を深めていきたい」と会への強い思いを話してくれました。これからも地域の発表会やクリスマスに介護施設を訪問しリコーダーの音色を響かせながら地域の輪を広げてくれるにちがいありません。

■問合せ: リコーダーを楽しむ会
渡辺 均
TEL 090-1851-8867



リコーダーを楽しむ会



▲禅寺丸柿

郷土の名産品「禅寺丸柿」を後世に残すために ～柿生禅寺丸柿保存会の取組～



▲水野会長

川崎市麻生区を原産とし、郷土の名産品であり文化でもある「禅寺丸柿」(別名「王禅寺柿」)を後世に残そうと取り組んでいる「柿生禅寺丸柿保存会」。禅寺丸柿(以下、「柿」という)は、日本最古の甘柿品種ですが、現在柿の木は減少傾向にあります。今回、柿生禅寺丸柿保存会第4代目である水野英雄会長を訪ね、「柿」を後世に残すための取組についてお話を伺いました。

禅寺丸柿の由来



「柿」は、鎌倉時代(1214年)に麻生区の「星宿山王禅寺」の山中に自生していたのを、王禅寺中興の祖といわれる「等海上人」が偶然に発見したと伝えられています。それまで日本各地にあった柿は、ほとんどが渋柿であり、その点で、国内初の「甘柿」として珍重されました。今でも原木の根元から芽(ひこばえ)が出て大きくなった樹齢約450年の禅寺丸柿の木が星宿山王禅寺の境内にあり、国登録記念物に指定されています。

また、詩人北原白秋は、「柿」への思いを歌にし、その歌碑が今でも残されています。

「保存会の設立」

2007年に「柿」の「ひこばえ」が、国登録記念物に指定されたことがきっかけで「柿生禅寺丸柿保存会」が設立されました。その間会長は初代宮野さん、2代目中山さん、3代目森さん、4代目水野さんと引き継がれ現在副会長2名と会員が協力し柿の剪定や消毒、収穫、柿ワインの生産、販売等を数十人で行っています。忙しい秋にはJAの職員にも協力をいただきながら郷土の名産品である禅寺丸柿が大切に残されています。

柿木を後世に残すために



保存会が活動を始めた頃の「柿」の木は、約2,500本～2,600本ありました。しかし、現在は住宅地の造成等によって伐採され、現在残っているのは約1,000本といわれています。

「柿の木は、接ぎ木しても簡単には育たない。だからこそ今ある柿の木を減らさないための工夫と取組が必要」と改めて「柿」の保存に打ち込む強い気持ちを話します。また、水野さんは「民家を訪ね、柿以外のことも話しコミュニケーションを深めるようにしている。柿を残すための理解と協力が繋がっていく」といいます。(既に麻生区内の小中学校において、「柿」の木の植樹が行われたと聞いています。)

水野さんの子どもの頃と柿



水野さんが子どもの頃、「柿」はお菓子の代わりとして学校から帰るとよく食べていたそうです。大人も農作業の合間に鎌で皮を剥きながら食べ、ご飯のおかずにも出てきたと当時の生活のようすについて話します。水野さんが今でも「柿」に対する思いが強いのは、きっと子ども時代の体験が影響しているのではないのでしょうか。

全国に届け! 禅寺丸柿ワイン

現在、少なくなりつつある「柿」を、川崎や全国に届けたいと思う保存会は、麻生区限定版「禅寺丸柿ワイン」にして販売しています。ワイン販売は、地元の商店街とも連携し、麻生区民祭やその他の催し会場で販売しています。ちなみに約5,000本の柿



ワインをつくるには、5,000kg(5トン)が必要となります。保存会は「毎年5トン以上の収穫を目標にしているが、何せ自然を相手にしているため思うようにいかない」と苦労の一端を覗かせます。そして、2013年のことを次のように話します。「その年の柿の実は、鈴なりに成ったが気温が35度から38度と高すぎて収穫前に落ちてしまい、片付けの毎日であった」と無念さを見せます。また、「柿が落ちている木の下に行くのが怖く、せっかく会員全員で育てたのにとと思うと情けない気持ちにもなった」と話します。結局その年の柿ワインは、1,800本しかつくりられず、貴重な柿ワインとして大切にされたといえます。

保存会を支えてくれる人を待っています

「これからも禅寺丸柿を守り続けるには、会員が真剣に取り組みながら無理をせず、あまり欲をださず強制せずに自主的な活動を大切に続けていくこと。そこから楽しいことも数々出てくるもの」と水野さんは自信をみなぎらせます。これからも保存会の取り組みによって、郷土の名産品が全国へ届けられていきます。

■問合せ: JAセレサ川崎柿生支店 TEL 044-988-1131

シ
ニ
ア
の
パ
レ
ッ
ト

特集

地球の温暖化 ストップ! 川崎の取組から ～スマートライフスタイル大賞と環境技術の見える化に向けた取組～

地球温暖化によって、気温の上昇や大型台風の直撃、世界の干ばつ、大洪水等の異常気象をもたらし、自然界や生態系、人間の生活にも深刻な影響を与えています。今では地球規模で喫緊の課題のひとつです。その課題に川崎市は、地球温暖化の要因であるCO₂(二酸化炭素)の排出削減と環境保全技術の「見える化」の取り組みを続けています。今回、I.カーボン・チャレンジ川崎エコ戦略に基づき市民や事業者のCO₂削減に貢献する取り組みを表彰する「スマートライフスタイル大賞」とII.省エネ創エネを目的に新しい環境技術の導入を進めている「かわさき環境ショーウィンドウ事業」について取材しました。

I. スマートライフスタイル大賞

川崎温暖化対策推進会議は、市民や事業所の節電・省エネ等でCO₂の削減に貢献する優れた取り組みを表彰し、幅広く発信する「スマートライフスタイル大賞」を設けています。参加対象は、家庭や学校、店舗、事業所、団体等で毎年優れた研究実践が報告されています。この取り組みにより低炭素や資源循環、自然共生の各分野が統合され、地球規模で各地域の将来へ恵み豊かな環境につなげるための社会の実現を目指しています。今回は、昨年度開催された第2回「スマートライフスタイル大賞」から「大賞と優秀賞」を紹介します。尚、今年度も募集を開始しており、募集期間は、8月29日(金)までとなっています。受賞された企業等への問合せは、下記の通りです。
■問合せ: 川崎市環境局地球環境推進室
TEL: 044-200-3871



大賞

ポケットパーク

幸区にある(株)ショウエイは、水の環境授業等による環境啓発活動と事業所における環境への取組について、温泉やプールのろ過装置の貢献を目的に、ろ過装置を利用した水や熱、電気に関する省エネに関する環境学習を進めています。

また、地球にやさしい施設がたくさんあるショウエイは、太陽光や風力、水力の発電や雨水の再利用、屋上緑化、壁断熱、断熱ガラス等多くの環境面に配慮しています。他にも敷地内の植栽やポケットパークの設置等、低炭素と自然共生にも配慮し地域における環境保全の意識の向上に効果をあげています。



優秀賞

梨園の看板

川崎市立南河原小学校は、「自然と人とのふれあい」をテーマにして教育活動を行っています。その一つに5年生は、環境に優しい梨づくりに取り組んでいます。自分たちで水やりや人工受粉、摘果、袋かけ、除草等を行っていますが、大人の手助けが必要な部分は、保護者や地域、教職員の協力をえながら進めています。

梨の袋かけに新聞紙を活用したり梨園の看板を老木で製作したりしながら、子どもたちができる環境保全と緑化等の活動を進めています。

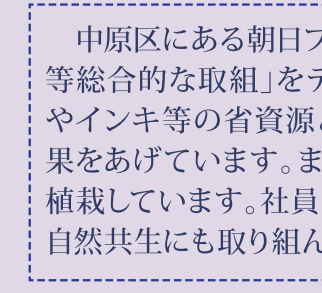
研究発表する子どもたち



優秀賞

ペットボトルの「竿燈」

中原区にある法政通り商店街振興組合は、商店街の来客増と各店の売り上げ増を目的に商店街イベント「エコライフの啓発」に取り組んでいます。その「エコフェスタin 法政」は毎年夏に開催。大そうめん流しの水を利用し「打ち水」や牛乳パックの回収による夜店の引換券の配布、ペットボトルを利用した「竿燈」やハンガーを利用した「ねぶた」の作成をしています。また商店街が率先しLED化を進め、CO₂の削減や地球温暖化対策を「楽しみながら」進めています。



優秀賞

栗木山王特別緑地

中原区にある朝日プリンテック川崎工場は、「緑と廃棄物・運搬分野等総合的な取組」をテーマにして進めています。会社から出される紙やインキ等の省資源と廃棄物削減、省エネルギーでCO₂の削減の効果をあげています。また、会社の敷地1/4が緑地で樹木約5,000本を植栽しています。社員自らビオトープをつくりカモが産卵場所にくる等自然共生にも取り組んでいます。朝日プリンテック川崎工場は、見学をすることもできます。



優秀賞

ビオトープのカモ

中原区にある富士通川崎工場は、緑化活動で地域社会の貢献を目指しています。地域生態系ネットワークの一角麻生区の栗木山王山特別緑地保全地区の緑地保全活動や川崎工場緑地の継承、地域住民に配慮した工場外柵沿いの花壇整備、緑のカーテン等を通じてCO₂の吸収とヒートアイランド現象の緩和に取り組んでいます。

II. 環境技術の見える化を目指す

かわさき環境ショーウィンドウ事業

川崎市経済労働局国際経済推進室では、環境技術の製品について新たなアイデアを募集し、環境改善効果の期待がもてる取り組みを支援する「かわさき環境ショーウィンドウ・モデル事業」を行っています。環境技術が実際の形として見えることを目的に今年度で4年目を迎える事業です。また、省エネ創エネの導入によって効果を上げた取り組みを募集し、優秀な取り組みを「かわさき環境ショーウィンドウ大賞」として表彰してきました。二つのかわさき環境ショーウィンドウ事業は、企業のイメージと社員の意識向上を高め、環境技術の「見える化」を更に促進しています。受賞された企業への問合せは、下記の通りです。

■問合せ: 川崎市経済労働局
国際経済推進室 TEL: 044-200-2313

かわさき環境ショーウィンドウ・モデル事業 2013 から



八千代銀行登戸支店に導入

多摩区の東京整流器は、過去2年連続でモデル事業に認定されています。大型無人搬送車用急速充電装置の国内シェアは、90%を誇る電源装置メーカーです。昨年度は、八千代銀行登戸支店において太陽光パネルで発電した余剰電気を蓄電する新しいシステムに加え、照明システムゼロエネルギー化を目指して取り組みました。100億円以上の規模になると言われる直流給電の可能性に思いを広げる役員の一人は、「世の中に役立つものを考えることがモノづくりの基本。エネルギーや人、お金が循環する社会の実現に向けて、次世代に何が残せるかを考えて行動していきたい」と話します。また、災害時の独立電源確保や地域貢献にも取り組んでいます。



電気三輪自動車

中原区(株)日本エレクトリックは、電気三輪自動車の実証実験と川崎市のスマートシティPRで成果をあげています。

三輪車と四輪車の長所を兼ね備えた業務車両で環境に優しく低コスト化の電気三輪自動車を提案。かつ従来の三輪車の課題だった不安定さを解消することで安全性と効率性のある技術開発を提案しています。

川崎区(株)ペダルは、セルフ型レンタサイクルシステムの自転車シェアリングで成果をあげています。低炭素社会作りの主力となる自転車利用システムの新たな提案と自転車シェアリングによる放置自転車対策や通信機能を活用した遠隔操作により自転車ラックの施錠と解錠ができる魅力ある街づくりに貢献しています。



セルフ型レンタサイクルシステム

かわさき環境ショーウィンドウ大賞 2013



エコテックウォーカー

医療法人社団こうかん会日本鋼管病院は、デマンド監視装置の導入により省エネの取り組みを加速化し、大賞を受賞しました。

人感センサーの設置や各病棟系統空調機のインバーター化や窓ガラス遮熱フィルム貼付等の他にも、省エネ推進委員会の開催や定期的にパトロールしながら省エネの目標をチェックし環境技術の「見える化」に繋がっています。取り組みの結果、職員の省エネに対する気づきが高まってきたといいます。また、設備保全室室長は、「できることからまずは始める。一番大切なことは、職員一人ひとりの意識を高めること。それだけでも十分な省エネ効果は、期待できる」と話します。

施設めぐり

市内公的施設および当財団が運営管理する施設の紹介

川崎市青少年の家

東急田園都市線宮崎台駅下車徒歩12分 TEL 044-888-3588
宮前平駅・宮崎台駅・向ヶ丘遊園駅からバス便あり

川崎市青少年の家は、団体で宿泊をしながら研修等を行い、社会性を身につけ心身ともに健全な青少年の育成を図ることを目的にしています。小学校の体験活動や中学、高校の部活動、大学のサークル、企業の社員研修等、子どもから大人まで幅広く利用することができます。また、キャンプファイヤーや野外炊事等もでき、都会の中のオアシスとしての雰囲気も味わうことができます。

よちよち歩きの子あつまれ! 日時: 10月7日(火)
「よちよちっ子のおはなし会」 10:00~

無料



和室を利用し ほんのほのと
した絵本の読み聞かせ会です

対象: よちよち歩きから
小学校入学前までの
幼稚園・保育園に通園
していないお子さん
定員: 25組(先着順)
申込: 9月4日(木)から
電話で受付



無料

人形劇団「オフィスやまいも」
あいさつのきらいな王様

あいさつを通して人のつながりが
伝わるお話です。

日時: 10月24日(金)
10:30~11:30

対象: 川崎市内在住あるいは在学の
小学校3年生以下(保護者同伴)
定員: 150名(先着順)
申込: 9月4日(木)から電話で受付

川崎市立中原図書館

JR 南武線・東急東横線 武蔵小杉駅下車徒歩1分
駅前複合ビル5・6階 TEL 044-722-4932

2013.4
リニューアル



開館時間
平日: 9:30~21:00
土日: 9:30~17:00
国民の祝日
9:30~17:00
休館日
第3月曜日
年末年始

昨年4月、武蔵小杉駅前複合ビルにリニューアルし開館しました。館内は開放的で明るく、親しみやすい雰囲気を感じさせます。旧館時代より利用者が大幅に増えています。平日は21時まで開館し、会社や学校帰りの人に利用できるようになりました。

また、新しい設備も導入され、自動貸出機10台によりカウンターに並ばずに自分で本の貸出処理ができるようになっています。また、28万冊収蔵可能な自動書庫も設置され、図書館機能が充実しました。

5階の児童コーナーは、子どもの目線に合わせて低い書架に約4万冊の本が並んでいます。小さな子どもも本の世界に入りやすいように「多摩川の水溜」をイメージしたドーム型の「おはなしのへや」が設置されています。中に入ると周囲が気にならなくなるため、大人と一緒に、またひとりですっきりと本を読むことができます。

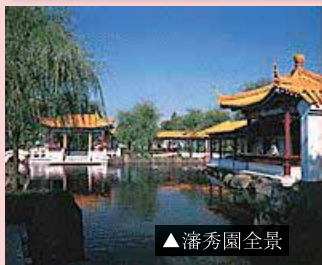
毎週水曜日は「おはなし会」が開催されています。

25年度入館者 約130万人 前年比2.2倍増 | 貸出冊数約165万冊 前年比1.8倍増



大師公園「瀋秀園」

京急大師線「東門前駅」下車徒歩15分
JR川崎駅から市営バス「川03、04、05」系統
「台町」下車徒歩10分 TEL 044-276-0050



▲瀋秀園全景

川崎大師平間寺に隣接する公園で野球場やテニスコート、プール、芝生広場等があります。ひときわ目に映るのは、昭和62年に川崎市と瀋陽市友好都市提携5周年を記念して瀋陽市から贈られた中国庭園「瀋秀園」。市内外からも人気の的。桜の咲く季節には、大勢の花見客で賑わいます。



▲瀋秀園入口



▲大師公園



▲噴水場

しんしゅうえん
瀋秀園の由来は、「瀋」瀋陽市の略。「秀」はきれいという意味。瀋陽市の素晴らしい景色を集めた庭園を表しています。

- ・開園時間 :9:00~16:00
- ・入場料 :無料
- ・休園日 :毎週月曜日(月曜日が国民の祝日または振替休日のときはその翌日)及び国民の祝日の翌日
12月29日~12月31日
※1月1日~1月3日は開園しています。

宮山スポーツプラザ

東急田園都市線・梶ヶ谷駅下車東急バス野川台公園行き
鷺沼駅行き山下バス停下車 徒歩3分

TEL 044-788-2525

平成25年11月 オープン

宮前区野川の静かな住宅街に木の温もりを感じさせる外壁で、モダンな建物が見えてきます。その建物が川崎市内初の私設体育館「宮山スポーツプラザ」です。体育館は、地域の人々の運動不足解消や運動を通じてコミュニケーションを交わす場にも有効に使われています。館内も爽やかな木の香りが漂い運動する人々の緊張感を和らげています。

平日は各種スポーツ教室を開催。週末は貸し館として広く一般の団体に貸し出しています。また、地域貢献事業のひとつスポーツ交流の場として建築された当施設では、バレーボールや卓球・親子バドミントン・フットサルの大会を、年1回日曜日に無料開放しています。

これからも地域スポーツの拠点として多くの人々に利用され、世代を超えた交流の場に活用されることが期待されます。定期教室は、卓球やバレーボール、バドミントン、フラダンス、ヒップホップ等多数開催されています。料金は各教室によって異なりますのでお問合せください。

川崎市内初の
本格的私設体育館



2階の談話室から館内が一望できます。また、運動休憩中のコミュニケーションの場としても活用されています。



26年度 第2期 健康・体力づくりスポーツ教室のご案内

川崎市生涯学習財団で主催する『健康・体力づくりスポーツ教室』の募集についてご案内します。ご参加をお待ちしています。



教室名(定員)	開催期間	曜日・回数・時間	受講料(含:保険料)
エアロピクス (35人) 保育付	9/1~12/1(9/15.10/13.11/3.24休)	月曜日・全10回・9:45~10:45	7,200円
ボディメイクエクササイズ(35人) 保育付	9/1~12/1(9/15.10/13.11/3.24休)	月曜日・全10回・11:00~12:00	7,200円
ヨガA (45人)	9/2~11/25 (9/23休)	火曜日・全12回・13:30~15:00	8,640円
ヨガB (45人)	9/2~11/25 (9/23休)	火曜日・全12回・15:15~16:45	8,640円
気功太極拳(火曜日コース)(40人)	9/2~11/25 (9/23休)	火曜日・全12回・10:00~11:30	8,640円
気功太極拳(水曜日コース)(40人)	9/3~11/19	水曜日・全12回・13:15~14:45	8,640円
ストレッチ健康体操 (25人)	9/3~11/19	水曜日・全12回・15:40~16:40	8,640円
護身術も学べる武術太極拳 (25人)	9/10~11/12	水曜日・全10回・10:00~11:30	7,200円
たのしいフラダンス (25人)	9/4~11/20	木曜日・全12回・10:00~11:15	8,640円
ピラティス (25人) 保育付	9/5~11/28 (11/14休)	金曜日・全12回・13:30~14:30	8,640円
リズム&ストレッチ体操 (25人)	9/5~11/28 (11/14休)	金曜日・全12回・10:00~11:15	8,640円
親子リトミックA (35人) 組	9/19~11/28 (11/14休)	金曜日・全10回・9:45~10:30	8,220円※
親子リトミックB (25人) 組	9/19~11/28 (11/14休)	金曜日・全10回・11:30~12:15	8,220円

■申込み:往復はがき(各教室1人1枚)に下記事項を記入(返信用にも住所・氏名を記入)

- ①希望教室名 ②名前(ふりがな) ③性別・年齢 ④住所(〒) ⑤電話番号・FAX番号
⑥保育付きの教室希望者は、保育の有無を記入

※印
保護者1人、子ども2人の場合は、10,300円

●定員に満たない講座は、申込締切日以降も受け付けません。

■あて先:〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1(公財)川崎市生涯学習財団事業推進室 スポーツ教室担当

■応募締切:平成26年7月28日(月)必着 ※応募者多数の場合は、抽選とします。

■受講料払込等の案内:抽選結果等と合わせて、締切日以降に郵送します。

■申込み・問合せ:スポーツ教室担当 TEL 044-733-5894 FAX 044-733-6697

【保育付】1教室あたり、保育児1名につき別途5,800円(税込、保険料含む)ピラティスは6,800円かかります。対象(1才~3才)

あとかき

■2013年にワルシャワ(ポーランド)で国連気候変動枠組条約第19回締約国際会議(COP19)を開催。

■会議では、地球温暖化の影響で「21世紀末の地球の気温が現在よりも上昇する」と予測。■また某テレビは、南太平洋のキリバス共和国の水没危機を取りあげている。■「地球の温暖化ストップ川崎の取組から」は、川崎の取組のごく一部だ。■今回の特集が市民の地球温暖化防止の取組のきっかけとなればうれしい限りだ。■自分も今回の取材を契機に、家庭から出る生ごみの水を完全に切ってから出している。■水切りすることで、悪臭や腐敗の抑制そして、ゴミの軽量化になり燃やすエネルギーが減少しCO₂削減につながるのであれば、今後も続けていきたいものだ。

2014 年度後期 かわさき市民アカデミー 地域協働講座 受講生募集!

〈地域協働講座とは〉 NPO 法人かわさき市民アカデミーと(公財)川崎市生涯学習財団との協働による企画・運営で、地域との密着性の高い講座です。

コース	講座名	講師	受講料	日時・曜日	定員
A まちづくり	川崎の美術館・博物館を10倍楽しむ法PartⅢ	東海道かわさき宿交流館 館長 青木茂夫 ほか	全5回 4,110円	10/7・14・21・28・11/4 (火) 13時半~15時半	40名
B 福祉	傾聴ボランティア講座	川崎いのちの電話研修 担当者会代表 田中幸治	全5回 8,220円	10/22・29・11/5・26・12/3 (水) 13時~17時[1日2コマ]	45名
C 大学連携	ひと味ちがう映画講座 Part2 《作品の上映2回付》	日本映画大学教授 映画監督 緒方明 ほか	全3回 4,610円	11/19・12/10・12/17 (水) 13時半~16時半	70名
D 企業連携	地域社会に貢献している川崎の会社と人々 その9	市内の会社・団体の代表者や大学研究者 ほか	全10回 8,220円	10/9・16・23・30・11/13 20・27・12/4・18・22 (木) 13時半~15時 ※座学の他に施設見学あり	80名
E 子育て支援	発達障がい理解を深めるⅢ 青年期から成人期の生活と就労	早稲田大学准教授 高橋あつ子 ほか	全5回 4,110円	9/26・10/3・17・31 11/14 (金) 10時~12時	40名
F 地域医療	認知症を恐れない!正しく知って安心して暮らそう	日本医科大学武蔵小杉病院 認知症センター長 北村伸 ほか	全5回 4,110円	10/10・24・11/7・21・12/5 (金) 10時半~12時	40名

【申込み締切 8月15日】必着

NPO 法人かわさき市民アカデミーへ FAX(044-722-5761)かホームページまたは郵送で申込み 〒211-0064 川崎市中原区今井南町 514-1 川崎市生涯学習プラザ 3階

- ★定員に満たない場合、先着順で追加募集。追加募集締切 9月26日(金)
- ★講座の紹介はかわさき市民アカデミー講座案内や講座ごとのチラシをご覧ください。

■問合せ: かわさき市民アカデミー TEL: 044-733-5590 (平日 9:00~16:00)

夏本番

生田緑地

西口サテライト 伝統工芸館 岡本太郎美術館 日本民家園 かわさき宙(そら)と緑の科学館 東口ピクチャーセンター びら舞 川崎市藤子・F・不二雄ミュージアム

向ヶ丘緑地公園

IKUTARYOKUCHI PARK

岡本太郎美術館 かわさき宙(そら)と緑の科学館 伝統工芸館 日本民家園 藤子・F・不二雄ミュージアム ©Fujiko,Pro

8月3日 サマーミュージアム 2014 9:30~18:00

今年で7回目になる生田緑地サマーミュージアム。生田緑地をフィールドミュージアム(野外博物館)に見立て、さまざまな企画を実施する、夏の一大イベントです。*民家園は納涼民家園を9:30の開園から行います。

問合せ 生田緑地東口ピクチャーセンター TEL:044-933-2300 生田緑地 検索